



塾の修了生が作ったゲストハウスと料理での塾生懇談会



パン店開業プランを出し実現させた浅賀由貴乃さん



欧米豪を中心に多くの海外客が訪れる田辺市駅前



海外観光プロモーションを行う「田辺市熊野観光ビューロー」



教えて金丸先生！
和歌山県で今注目の場所は？

《未来のために人を育てる田辺市》

今、注目は和歌山県田辺市だ。2016年から毎年、地域の人づくりで実績のある富山大学と連携し若者で起業をする人材支援事業「たなべ未来創造塾」を始めたからだ。塾生を募集し、全員に起業プランを出してもらった。塾は14回の講義。田辺市の取り巻く環境、人口減、高齢化、空き家など、さまざまなデータを出し、そのなかで、どんな活動が事業化できるか、銀行、商工会も入りサポートし、事業実現まで応援するというもの。事業化に至らなくとも、メンバーの連携で人脈交流から新たな仕事も生まれる仕組みだ。塾から



総務省地域力創造アドバイザー・内閣官房地域活性化伝道師

金丸弘美

食総合プロデューサー、食環境ジャーナリスト。「食からの地域再生」「食育と味覚ワークショップ」「地域デザイン」をテーマに全国の地域活動のコーディネート、アドバイス事業、執筆活動などを行う。また各行政機関と連携した食からの地域創り、特産品のプロモーション、食育事業のアドバイザーとして活動している。

ゲストハウスやパン店や、農家と料理家が連携した商品開発など仕事が続々と実現している。田辺市は紀伊山地の霊場と参詣道が世界遺産になったことで「田辺市熊野観光ビューロー」を民間と市と共同で立ち上げ、海外プロモーションを自ら行い、海外客の誘致を行い観光客が増加をしている。それを若者の起業家と連動させる仕組みだ。地元で人を育て、人に投資すること、定住と地域産業が生まれ、結果、税制も将来の暮らしも豊かになる構想。その実践が素晴らしい。